

2025年4月15日

関係者各位

駒澤大学総合教育研究部長 中村哲子

日本文化部門主任 松田直行

日本文化部門専任教員の公募について（依頼）

このたび、駒澤大学総合教育研究部日本文化部門では、下記のとおり専任教員を公募いたします。

つきましては、ご高配くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 所属：総合教育研究部日本文化部門
2. 職名・採用人数：助教または専任講師または准教授・1名
3. 勤務形態：常勤（任期なし）
4. 教育研究分野：地域文化・比較文化
5. 着任時期：2026年4月1日
6. 担当科目：全学共通科目（教養教育科目）を中心に1週6コマ程度
  - ※ 欧米からの留学生のための科目を担当していただく可能性があります。
  - ※ 1年生対象の全学共通科目「新入生セミナー」を担当していただく可能性があります。
  - ※ 全学共通科目人文分野およびライフデザイン分野に設置の科目を担当していただきます（担当予定科目：「テーマで学ぶ文化の多様性」、「多文化理解の基礎」、「日本語リテラシー」ほか）。
7. 応募資格：
  - (1) 修士の学位（取得見込を含む）、もしくはそれと同等以上の教育および研究能力を有する方
  - (2) 日本文化に関心を持ち、全学共通科目（教養教育科目）の講義を担当しうる教育経験および業績がある方
  - (3) 大学等の教育機関における教育経験を持つ方
  - (4) 駒澤大学の建学の理念に基づく教育に理解のある方
  - (5) 日本語で教育および学内業務ができる方
8. 待遇：本学給与規定による
9. 提出書類：
  - (1) 履歴書1通（書式自由）
    - ※ 氏名欄を含め自署は不要です。捺印および家族欄の記入は不要です。
  - (2) 研究業績書1通（書式自由）
    - ※ 主要研究業績3点に○印を付けてください。

(3) 主要研究業績3点の要旨1通（横書き、各400字程度）

※ 第1次審査通過後に、全文各1部（抜き刷り・複写可）をご提出いただきます。単著の書籍が含まれる場合、当該書籍を1冊ご提出いただきます。

(4) 教育経験の概要1通（横書き、書式自由）

※ 大学等の教育機関における担当科目について、次の内容をまとめ、履歴書とは別に提出してください。

①教育機関名（記入例：駒澤大学）

②担当期間（記入例：2022～2024年度）

③担当科目名（記入例：日本文化研究Ⅰ）

※ 日本語で作成してください。

※ 履歴書および研究業績書に関して、用紙等の規定はありません。記入例が必要な場合は、下記をご参照ください（駒澤大学ホームページ内・人事部→履歴書（教員） <https://www.komazawa-u.ac.jp/hr/resume/>）。

10. 提出方法：Googleフォームによるオンライン提出

※ 下記URLのGoogleフォームに必要事項を記入のうえ、上記「提出書類」の

(1)～(4)をすべて1つのPDFファイルにまとめたものを、このフォームよりアップロードしてください。

<https://forms.gle/3Q7qbknWvuEgiriY6>

※ 提出には、Googleアカウントが必要となります。

11. 提出期限：2025年5月31日必着

12. 問い合わせ先：駒澤大学総合教育研究部日本文化部門

E-mail：[jc2025@komazawa-u.ac.jp](mailto:jc2025@komazawa-u.ac.jp)

※ 電話によるお問い合わせには応じかねます。提出書類に関する質問等は、件名を「専任教員採用について」とし、メールでお願いいたします。

13. 選考：

第1次審査（書類） 6月

第2次審査（模擬授業、面接ほか） 7月～8月

※ 来校に係る旅費・宿泊費等は応募者本人の負担です。ご了承ください。

※ 選考結果は直接ご本人にメールにてご連絡します。採否のお問い合わせは、ご遠慮願います。

14. その他：

※ 提出書類は、採用事務以外の用途には使用いたしません。

※ 提出書類は、原則として返却いたしません。ご了承ください。

以上